

蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標

〈戦略1〉
まちにしごとの
場を増やす

《目標》
 ◆雇用創出数 5年間で20人
 ◆新規就農者数 5年間で10戸

《施策の基本的目標》
 1 町のブランド力を高める
 2 基幹産業の事業領域の拡大
 3 新たな産業の育成・誘致
 4 町の産業を担う人材の育成

具体施策・取組内容

〈町のブランド力を高める〉

- ① 蘭越町のPR戦略の重点化
 - ・民間事業者によるPR活動支援
 - ・PR活動における対象地域・対象世代の絞り込み
 - ・温泉等を生かした体験型・滞在型観光の推進
 - ・ふるさと納税の活用
 - ・花いっぱい・緑化運動の推進
- ② 町の特産物のブランド化
 - ・「らんこし米」のブランド力強化
 - ・「らんこし米」販売戦略プロジェクト
 - ・「清酒らんこし」の復活

〈基幹産業の事業領域の拡大〉

- ① 経営基盤強化による雇用の場の拡大
 - ・生産基盤整備と経営体質の強化
 - ・生産・加工・流通の一体化に向けた取組の推進
- ② 新たな特産物の開発
 - ・既存事業所の新分野開拓・技術開発への支援
 - ・野菜・大豆等の加工品の製造・販売の拡大
 - ・育てる漁業への支援
- ③ 企業間連携の強化
 - ・産業団体、民間団体、NPOの連携強化
 - ・第1次産業と第2・3次産業の連携強化

〈新たな産業の育成・誘致〉

- ① 起業化に対する支援
 - ・町内での起業化支援
 - ・コミュニティ・ビジネスの創出
- ② 若者を惹きつける産業の育成
 - ・ICT等の分野で従事・起業する若者への支援
 - ・ビジネスインフラの整備支援
- ③ 新たな企業・事業所の誘致
 - ・アウトドア用品のテストセンター（拠点）の誘致
 - ・ICT環境を活かした企業誘致

〈町の産業を担う人材の育成〉

- ① まちづくり活動団体の育成
 - ・地域おこし協力隊・集落支援員の活用
 - ・NPOやボランティア等の人材・組織等の育成と活動支援
- ② 新規就農者の育成
 - ・研修機会の増大と新規就農者支援
 - ・認定農業者、農業法人化への支援
- ③ 医療・福祉従事者の育成
 - ・介護福祉従事者等の人材育成及び定住促進事業
 - ・高校における福祉関係資格取得の支援
- ④ 雇用のミスマッチの解消
 - ・ハローワーク等との連携強化
 - ・人手不足分野（農業、福祉、建設業等）への就労誘導
 - ・女性、高齢者、若年未就職者の就業支援
 - ・職業訓練や技術・技能の向上等の機会の拡充

重要業績評価指標 (KPI)

ふるさと納税件数 年間50件

「らんこし米」の有利販売
年間1,000t(特別栽培米)

「清酒らんこし」の商品化
年間2,000本(販売本数)

ご当地グルメ開発件数 1件

6次産業化による新商品開発件数
3件

トマトジュース販売本数
年間2,000本

新規起業件数 3件

企業誘致件数 1件

地域おこし協力隊雇用者数 3人

農業生産法人数 2法人増
(H27:11法人)

新規就農者数 年間2戸以上

農業研修生受入数 10人

介護職員初任者研修修了者 100人

介護職員の確保(高校卒業者) 10人

蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標

具体施策・取組内容

重要業績評価指標 (KPI)

〈戦略2〉
まちに住むひと・訪れるひとを増やす

《目標》

- ◆新規定住世帯
5年間で15世帯以上
- ◆観光入込客数
850,000人以上
(H27: 774,000人)

《施策の基本的目標》

- 1 町内の生活環境の向上
- 2 町外からの定住促進
- 3 観光客など交流人口の増大

〈町内の生活環境の向上〉

- ① 移動利便性の向上
 - ・「らんらん号」「町有バス」の運行維持等
 - ・こぶしハイヤーの運行維持
 - ・町道の除排雪対策の充実
- ② 医療・福祉サービスの確保
 - ・町内かかりつけ医機能の充実
 - ・倶知安厚生病院に連絡する公共交通の充実
 - ・社会福祉協議会等と連携した相談体制の充実
- ③ 買い物等利便性の確保
 - ・町内商業活動の活性化
 - ・買い物弱者対策の強化
 - ・ICTの活用促進
- ④ 持続可能なまちづくりの推進
 - ・計画的な公共施設の集約・統廃合の検討
 - ・居住地の集約化の推進

利便性や効率性の向上に向けた総合的な交通体系の構築

「らんらん号」の増便
(週2回⇒週4回(土・日)運行)

特定健診受診率 60%(H27:25%)

介護認定率の低下 18%以下
(H27:19.3%)

〈町外からの定住促進〉

- ① 受け皿となる住宅の確保
 - ・集合住宅・ケアハウスの建設
 - ・福祉従事者への住宅建設(一灯園など)
 - ・別荘地の魅力再生と入居者誘致
 - ・空き家対策の推進
- ② 重点的な定住促進戦略の推進
 - ・公営住宅への子育て世帯等の優先的な入居
 - ・医療従事者等を対象とする町内住宅の斡旋
 - ・町出身者を対象とするUターンの促進
 - ・定住促進対策奨励事業(定住者への助成)
- ③ 定住情報の積極的な発信
 - ・定住促進対策奨励事業(定住促進のためのPR活動)
 - ・ふるさと交流会の推進

移住世帯数 15世帯

地元Uターン者 20人

町内空き家の利活用 25件

医療・福祉従事者数 300人
(H24経済センサス:249人)

福祉従事者に限定した
単身用住宅の入居 6戸

ケアハウスの入居 20戸

共生型住宅の入居 10戸

〈観光客など交流人口の増大〉

- ① 町内観光資源の活用・整備
 - ・旧元気村施設の活用
 - ・観光・交流に寄与する道路ネットワークづくり
 - ・都市農村交流(農業体験等)の促進
- ② 後志管内や函館と連携した観光客誘致
 - ・北海道新幹線利用客を見据えた広域観光ルートの設定
 - ・ニセコ観光客の呼び込み
 - ・広域連携による観光施設整備
 - ・近隣・関係市町村との地域間交流の推進
- ③ 観光・交流分野の団体・人材の育成
 - ・観光協会・民間団体等と連携した交流・体験・学習事業の推進
 - ・企画運営組織及び人材の育成

観光入込客数 年間15,000人以上増

ニセコエリア情報センター利用者数
年間5,000人以上

サイネージシステム 7基

蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標	具体施策・取組内容	重要業績評価指標 (KPI)
<p>〈戦略3〉 まちの未来を担う 子どもを増やす</p> <p>《目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆合計特殊出生率 1.6まで改善 (現在1.5 ⇒ 2030年に1.8) ◆出生数 180人以上 (5年間の累計) <p>《施策の基本的目標》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 結婚・出産の支援 2 子育ての支援 	<p>〈結婚・出産の支援〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 未婚者の出会いの場の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・後継者の結婚推進 ・町外の町出身者との出会いの場の開催 ② 出産女性への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・仕事と家庭の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進 ・育児・介護休暇制度等の導入促進 ・母子の健康の確保と増進 <p>〈子育ての支援〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 子育て世帯への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)蘭越町子育て支援定住促進住宅の建設 ・子ども(乳幼児から高校生まで)医療費の無料化 ・子育て支援のネットワークづくり ・高齢者の経験と知恵、技能の発揮への支援 ・子育て支援ツールの整備 ② 子育て環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに安心な生活環境づくり ・世代間・近隣地域交流等の推進 ・図書館の活用 ・(仮称)曲子光男記念館の建設 	<p>出会いの場創出のためのイベント等開催 年2回</p> <p>成婚数 5組以上</p> <p>妊産婦・乳幼児の健診受診率 100%</p> <p>子育て支援住宅への入居 18世帯</p> <p>0~2歳児の待機児童数 0人 (H27:2人)</p> <p>一時保育受入率 100%(H27:92%)</p> <p>学童保育所入所児童数 90人 (H27:81人)</p> <p>(仮称)曲子光男記念館の整備 1棟</p>

【(仮称)しごと創生チームの設置と検討の進め方】

